

2016.9.3 18:56

【明美ちゃん基金】ミャンマー医療団11人が4日出発 外科・内科が合同

国内外の心臓病の子供たちを救う「明美ちゃん基金」（産経新聞社提唱）の医療団11人が4日、ミャンマーの国立ヤンキン子供病院で医療支援を行うため日本を出発する。治療は5日から始まり、同病院の医師らと協力して心臓病の子供への外科手術とカテーテル治療を9日まで行う。

ミャンマーに医療団を派遣するのは5月に続き3回目、今回は昨年9月以来の外科、内科の合同チームによる支援。治療はヤンキン子供病院のウィン・ウィン・チョー外科部長、キン・マウン・ウー内科部長、NPO法人「ジャパンハート」のヤンゴン事務所と協力して進める。ヤンキン子供病院からは医師2人が4月から2カ月半、日本で研修しており、帰国後の治療の様子も見学する。

ミャンマーでの医療支援は昨年から5年間の予定で行われ、医療団が年1～2回、現地で治療や教育に当たるとともに、現地医師を日本に招き研修も進める。

◇

「明美ちゃん基金」への振り込みは、みずほ銀行東京中央支店（店番号110）普通口座567941「産経新聞社会部明美ちゃん基金」。郵送の場合は、現金書留で〒100-8077 産経新聞東京本社社会部「明美ちゃん基金」。